

発 言 通 告 書

発言者氏名	小室卓重
発言の会議	平成29年 9月 8日 本会議
発言の種類	質疑、一般質問、緊急質問、討論、その他
質疑等の方式	一括、一問一答
答弁を求める者	市長

【件名及び発言の要旨】

1 横須賀の復活について

- (1) 「復活」と「誰も一人にさせないまち」の関係性について

2 基本方針について

- (1) 市長が政治・行政の要諦と考える「住民福祉の向上と経済の活性化」における住民福祉が指すものについて
- (2) 基本方針である積極投資の投資先について

3 横須賀復活のための3つの構想について

- (1) 海洋都市構想において、自由が丘、吉祥寺、麻布を例えに挙げた意図について
- (2) マリンレジャー・マリンスポーツの充実と、実施する地域の市民の暮らしを守ることの折り合いについて
- (3) 谷戸再生構想において、子どもと大人がともに学び合える場を地域の中につくっていくことに対する考えについて

4 横須賀復活の4つの計画について

(1) 経済・産業の復活について

- ア 再開発後のまちにおいて高齢者が買い物難民にならないようにするための方策について
- イ 本市の恵まれた自然の保全に対する考え方について
- ウ 歴史遺産として負の歴史の意味合いもある戦争遺産により平和を発信していく必要性について

(2) 子どもの教育の復活について

- ア 幼稚園・保育園の無償化による同園利用者と非利用者との公平性について
- イ 学力向上に向け、子育て支援を優先する必要性について
- ウ 学力向上に向け、スクールソーシャルワーカーを拡充する必要性について
- エ 放課後児童対策全体に対する市長のビジョンについて

(3) 暮らしやすさの復活について

- ア AIを活用した相談機能の具体的事例について
- イ 保育現場における働きやすさの推進に向けた具体的な政策について

5 ファシリティマネジメントの推進について

- (1) ファシリティマネジメント推進施策における文言統一の必要性について
- (2) 市長が持つ市民協働に対する期待について

6 基地について

- (1) 「基地のある横須賀に誇りを持つべき」と考えている対象に

ついて

- (2) 市長の言う「私にとっては米軍関係者も市民」の真意について
- (3) 自衛隊、米軍関係者と意見交換をするべき当面の課題について
- (4) 市民と方策を共有するために市主催の市民集会を開催する必要性について